飯田市個別避難計画　調査票

事業所名：	担当者：

避難行動要支援者

ふりがな	1-1	1-2
氏　名		

生年月日	1-3 年　月　日
性　別	1-4 男　女

住所又は居場所	1-5

連絡先	第一連絡先	1-6
	第二連絡先	

避難するときに必要な支援の内容
1-7

避難のタイミング

風水害時

情報取得方法
2-1

避難行動の開始	避難行動の開始
2-2	2-3

その他
2-4

地震時

情報取得方法
3-1

その他
3-2

連絡先・避難経路など

風水害時

避難先（立ち退き避難）
4-1

避難経路
4-2

避難先（垂直避難）
4-3

その他
4-4

地震時

避難先（立ち退き避難）
5-1

避難経路
5-2

その他
5-3

安否確認報告先	6-1

安否報告連絡先	6-2

支援実施者または候補者

ふりがな	7-1	同意の有無 7-2	できる支援
氏名又は名称	（続柄：　）	無　・　未確認	□「高齢者避難等」などの避難情報の伝達 □ 避難しているかの確認 □ 7-5 一緒に避難する □ その他　※具体的に記載ください （　　）
住所又は居場所	7-3		
連絡先	7-4		

ふりがな	2人目を記載する欄	同意の有無	できる支援
氏名又は名称	説明は7-1～7-5と同じ		「高齢者避難等」などの避難情報の伝達 避難しているかの確認 声かけをして一緒に避難する その他　※具体的に記載ください （　　）
住所又は居場所			
連絡先			

ふりがな	3人目を記載する欄	同意の有無	できる支援
氏名又は名称	説明は7-1～7-5と同じ		「高齢者避難等」などの避難情報の伝達 避難しているかの確認 声かけをして一緒に避難する その他　※具体的に記載ください （　　）
住所又は居場所			
連絡先			

ふりがな	4人目を記載する欄	同意の有無	できる支援
氏名又は名称	説明は7-1～7-5と同じ		「高齢者避難等」などの避難情報の伝達 避難しているかの確認 声かけをして一緒に避難する その他　※具体的に記載ください （　　）
住所又は居場所			
連絡先			

ふりがな	5人目を記載する欄		できる支援
氏名又は名称	説明は7-1～7-5と同じ		「高齢者避難等」などの避難情報の伝達 避難しているかの確認 声かけをして一緒に避難する その他　※具体的に記載ください （　　）
住所又は居場所			
連絡先			

ふりがな	6人目を記載する欄	同意の有無	できる支援
氏名又は名称	説明は7-1～7-5と同じ		「高齢者避難等」などの避難情報の伝達 避難しているかの確認 声かけをして一緒に避難する その他　※具体的に記載ください （　　）
住所又は居場所			
連絡先			

個別避難計画調査票の記載例

【避難行動要支援者】	災害発生時又は差異が発生の恐れがある際に「避難の支援が必要な方」
1-1「氏名・ふりがな」	避難の支援が必要な方（作成対象者）の氏名とふりがなを記載します。
1-2「同意の有無」	安否確認や避難支援を受けるために、個別避難計画の調査票に記載されている個人情報や必要な支援内容等を平常時から関係機関（行政・消防機関・警察機関・民生児童委員・自主防災組織）に提供することに同意いただけるかの確認です。同意の有・無のどちらかに「〇」をします。なお、同意されない場合は、「無に〇をして」個別避難計画の作成が終了です。
1-3「生年月日」	生年月日を記載します。生年月日は和暦・西暦どちらでも構いません。
1-4「性別」	男女どちらかに「〇」をします。
1-5「住所又は居場所」	住所を記載します。
1-6「連絡先」	連絡先を記載します。携帯電話や自宅の固定電話など、複数連絡先がある場合は第二連絡先も記載してください。なお、複数ある場合は優先度の高いもの（連絡がつきやすい電話番号）から順に記載してください。
1-7「避難するときに必要な支援の内容」	支援が必要な方が実際に避難をする時に必要とする支援の内容を記載します。複数あっても構いません。また、その他配慮してほしいこと、承知しておいてほしいことなどがある場合は、その情報も記載して下さい。 【必要な支援の内容の例】 ・車いす生活なので、避難所までの移動支援をしてほしい ・歩行器を使って移動するので、早く動くことができません ・耳が聞こえづらいのでゆっくり話をしてほしい ・立ち上がるまでに時間がかかります ・階段の上り下りが困難です ・認知症です、〇〇が不自由です、寝たきりです、など

個別避難計画調査票の記載例

<table>
<tr><td>【避難のタイミング】</td><td>避難行動要支援者が避難の準備をするタイミング、避難開始のタイミングなどを記載します。避難支援等実施者は、ここに記載されている内容を踏まえて支援を行っていただきます。</td></tr>
<tr><td>風水害時</td><td>「風水害」に関する避難に関しては、自宅の位置が土砂災害警戒区域（イエローゾーン及びレッドゾーン）や浸水想定区域ではない場合、「避難を行わず在宅で様子を見る」という選択肢もあり得ます（停電等により、在宅生活が困難な場合は除く）。</td></tr>
<tr><td>2-1「情報取得方法」</td><td>避難情報や災害等の情報をどのように取得するか記載します。なお、下記の例を含め、情報の入手手段がない場合はその旨を記載してください。
【避難情報の入手方法の例】
・自治体の放送やメール配信、防災無線から知る
・テレビやラジオなどから情報を得る
・インターネットや SNS を活用する
・「飯田市地域情報アプリ」、「飯田市防災アプリ 結防」等のアプリを活用する</td></tr>
<tr><td>2-2「避難の準備」</td><td>避難の準備を始める「市の避難情報の警戒レベル」を記載します
<table>
<tr><th>避難情報</th><th>発表される状態</th><th>皆さんの行動</th></tr>
<tr><td>警戒レベル 1</td><td>今後気象状況悪化の恐れあり</td><td>気象情報に注意し、災害への心構えを高めてください。</td></tr>
<tr><td>警戒レベル 2</td><td>気象情報悪化</td><td>避難に備え、避難行動を確認してください。</td></tr>
<tr><td>警戒レベル 3
高齢者等避難</td><td>災害のおそれがある状態</td><td>高齢者や障がいのある方、避難に時間を要する方は避難を開始</td></tr>
<tr><td>警戒レベル 4
避難指示</td><td>災害のおそれが極めて高い状態</td><td>安全を確保しながら、親戚や知人宅、または避難所などへ避難</td></tr>
<tr><td>警戒レベル 5
緊急安全確保</td><td>すでに災害が発生している緊迫した状態</td><td>いまいるところで安全を確保してください</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>2-3「避難行動の開始」</td><td>実際に避難を開始する「市の避難情報警戒レベル」を記載します
避難情報の警戒レベルは上記と同じです</td></tr>
<tr><td>2-4「その他」</td><td>避難するタイミングで避難支援等実施者に伝えておきたいことや、避難を完了した場合の目印などを記載します
【その他の例】
・普段どの部屋で寝ています（２階の北側の部屋など）
・毎週〇曜日の〇時～〇時は△△デイサービス（電話 0265-**-****）を利用しているので、自宅は不在となります。
・自宅に電話してもつながらない場合は〇〇へ（電話 090-****-****、娘の夫）連絡してください
・避難をしている目印として、玄関のドアに黄色のタオルを巻き付けておきます
・（警戒レベルが低くても）自宅裏の水路から水があふれだしたら避難します
・自宅横の〇〇川の中央にある岩が水に隠れたら避難を開始します
・自宅が警戒区域ではないため、在宅で様子を見ます</td></tr>
</table>

個別避難計画調査票の記載例

【避難のタイミング】	避難行動要支援者が避難の準備をするタイミング、避難開始のタイミングなどを記載します。避難支援等実施者は、ここに記載されている内容を踏まえて支援を行っていただきます。
地震時	
3-1「情報取得方法」	避難情報や災害等の情報をどのように取得するか記載します。なお、下記の例を含め、情報の入手手段がない場合はその旨を記載してください。 【避難情報の入手方法の例】 ・自治体の放送やメール配信、防災無線から知る ・テレビやラジオなどから情報を得る ・インターネットや SNS を活用する ・「飯田市地域情報アプリ」、「飯田市防災アプリ 結防」等のアプリを活用する
3-2「その他」	避難するタイミングで避難支援等実施者に伝えておきたいことや、避難を完了した場合の目印などを記載します 【その他の例】 ・普段どの部屋で寝ています（２階の北側の部屋など） ・毎週〇曜日の〇時～〇時は△△デイサービス（電話 0265-**-****）を利用しているので、自宅は不在となります。 ・自宅に電話してもつながらない場合は〇〇へ（電話 090-****-****、娘の夫）連絡してください ・避難をしている目印として、玄関のドアに黄色のタオルを巻き付けておきます ・自宅が耐震構造であるため地震時も自宅にいます。ただし、停電の場合は〇〇へ避難します

個別避難計画調査票の記載例

【連絡先・避難経路など】	災害が発生する恐れがある場合、実際に災害が起こっているときに避難する場所や避難経路を記載します。災害等の状況によっては、記載のとおり避難できない場合がありますので、その場合には状況に応じて避難場所や経路を変更し、安否を報告してください。
4-1、5-1「避難先」 （立ち退き避難）	災害発生時又は災害が発生する恐れがある場合にどこに避難するかを記載します。 なお、地震や豪雨などの各種災害を想定して避難先を記載してください。 ①立退き避難…自宅から離れて安全な場所へ避難することです ⇒指定避難所はもちろん、レッドゾーン、イエローゾーン、浸水区域ではない友人宅などでも構いません ⇒また、自宅が安全区域であれば、無理に避難する必要はありません ②垂直避難…自宅の２階など屋内でより安全な場所へ避難することです ⇒急な豪雨等により、避難する前に警戒レベルが上がってしまい、外に出ることが危険だと判断される場合は、自宅の中でも安全とされる高層階などへの避難を行います ※飯田市のホームページに「避難施設一覧」の PDF を掲載しています。 ⇒https://www.city.iida.lg.jp/uploaded/life/99088_284923_misc.pdf
4-2、5-2「避難経路」	災害発生時に通ることが予想される避難経路を記載します 【避難経路の記載例】 ・自宅→県道▲号線→●橋脇の市道→飯田一郎宅 ・自宅を右折→２つ目のＴ字路を左折→○○商店を通過し１つ目の信号を右折→○○公民館
4-3「避難先」 （垂直避難）	風水害の場合、高層階へ垂直避難することも有効です。 ・警戒レベル４以上で自宅２階の北側の部屋に避難します　など
4-4、5-3「その他」	避難先・避難経路を利用する上で避難支援等実施者に伝えておきたいことや、避難時に気にかけてほしいことなどを記載します。 【その他の例】 ・冷蔵庫の上段に常備薬が入っています。持出しの声掛けをしてください ・玄関先に防災リュックを用意しているので忘れずに持ち出すように声掛けをお願いします ・リビングの棚にある医療機器や衛生材料が避難所で必要になります ・避難時にはガスの元栓を閉めたか、ストーブの消し忘れがないか声掛けしてください

個別避難計画調査票の記載例

<table>
<tr><td>6-1「安否確認報告先」</td><td>基本的には各地区の自治振興センター（公民館）を記載してください</td></tr>
<tr><td>6-2「安否報告連絡先」</td><td>各自治振興センター及び公民館の電話番号を記載します。各自治振興センター及び公民館の電話番号は下記のとおり。
<table>
<tr><td>橋　北：24-0310</td><td>橋　南：24-0327</td><td>羽　場：23-9749</td><td>丸　山：23-5872</td></tr>
<tr><td>東　野：24-9144</td><td>座光寺：22-1401</td><td>松　尾：22-0091</td><td>下久堅：29-8001</td></tr>
<tr><td>上久堅：29-7001</td><td>千　代：59-2003</td><td>龍　江：27-3004</td><td>竜　丘：26-9303</td></tr>
<tr><td>川　路：27-2001</td><td>三　穂：27-2032</td><td>山　本：25-2001</td><td>伊賀良：25-7311</td></tr>
<tr><td>鼎　：22-7100</td><td>上　郷：22-2540</td><td>上　村：36-2211</td><td>南信濃：34-5111</td></tr>
</table>
※上村、南信濃は市外局番が 0260、それ以外の地区は市外局番 0265</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>【避難支援等実施者】または
【避難支援等実施候補者】</td><td>避難行動要支援者を支援する人です。支援内容は大きく分類して
「①情報伝達 、 ②安否確認 、 ③避難行動」の３つに分類されます。</td></tr>
<tr><td>7-1「氏名又は名称･ふりがな」</td><td>避難行動要支援者（1-1 の方）を支援する方の氏名とふりがなを記載します。
また「続柄」の欄には、要支援者から見た関係を記載してください
例：父、子、孫、甥、隣人、組合…など</td></tr>
<tr><td>7-2「同意の有無」</td><td>個別避難計画の調査票に記載される避難支援等実施者本人の個人情報を平常時から関係機関（消防機関・警察機関・民生委員・飯田市社会福祉協議会・自主防災組織）に提供することに同意いただけるかの確認です。</td></tr>
<tr><td>7-3「住所又は居場所」</td><td>住所を記載します。</td></tr>
<tr><td>7-4「連絡先」</td><td>連絡先を記載します。携帯電話を所持している方は、なるべく携帯電話の電話番号を記載するようにしてください。</td></tr>
<tr><td>7-5「できる支援」</td><td>対応できる支援内容を記載します。支援内容は複数記載しても構いません。
【できる支援の例】
・「避難情報」伝達（電話、訪問による声掛けなどが考えられる）…情報伝達
・避難しているかの確認（電話、訪問などが考えられる）…安否確認
・声掛けをして一緒に避難する（訪問を想定）…避難行動
・その他…〇〇避難所まで車で送迎、メールや LINE での安否確認など</td></tr>
<tr><td colspan="2">※避難支援等実施者は最低２名以上選出し、１名は近隣者（市内在住）を選定。ただし、聞き取りの中で選任できない場合は、後日、市の担当者が主体となって関係者に相談し、候補者を選定していきます。</td></tr>
</table>